**大阪府消費生活センター　６月の相談件数（速報値）**

**相談件数 793件（対前月比6.7％増、対前年同月比25.7％増）**

**全体　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| 1位 | 賃貸アパート・マンション | 44 件 |
| 2位 | 電気空調・冷房機器 | 35 件 |
| 3位 | 健康食品 | 25 件 |
| 4位 | 化粧品 | 24 件 |
| 5位 | 紳士・婦人洋服 | 21 件 |

* 1位の「賃貸アパート・マンション」については、退去時の原状回復に関するトラブルが44件中21件でした。その他、入居時の契約トラブルや居住中の設備不良等についても相談が寄せられました。
* 2位の「電気空調・冷房機器」は、「SNSの広告からサーキュレーターを注文したところ、広告と全く違う粗悪品が届いた」等といった相談が35件のうち32件でした。そのうち９割が50歳以上の中高年からの相談でした。

**６５歳以上　上位5件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 電気空調・冷房機器 | 12 件 |
| ２位 | 健康食品 | 11 件 |
| ３位 | 化粧品 | 8件 |
| 紳士・婦人洋服 |
| ５位 | 工事・建築 | 6 件 |
| 賃貸アパート・マンション |

* 5位の「工事・建築」は、訪問販売での相談が5件でした。「高齢の父宅に突然事業者が訪問してきて、このままだと雨漏りが発生すると言われ、高額な屋根工事契約をした」等の相談が寄せられました。

不安をあおり、「特別に値引きする」などと言葉巧みに契約を迫られても、その場で契約しないこと、必要なければきっぱり断ることが大切です。